

新商品開発に向けた 千葉県LFPプラットフォームの 参加者大募集



中山間地域の特産品を活用した国内外向け新商品を開発しませんか。本事業では、千葉県産農林水産物を使用した新商品開発ビジネスの創出を目標に、多様な事業者が集まりプラットフォームを形成し、研修会、戦略会議で事業者間の情報共有や地域資源の再確認、新商品開発ビジネスの検討を重ねていきます。参加者から提出のあったビジネスプランのうち、審査会で選定されたプランを補助対象とします。

参加対象者

**レモン、食用なばなを活用した新商品開発に意欲のある事業者
(食品加工事業者、流通・販売事業者、大学、研究機関、金融機関等)**

補助対象ビジネス

- 審査会で選定されたビジネスプラン(事業)
- 原材料にレモン、食用なばなのいずれかを含むこと
- 生産、加工、販売の計3者以上が共同して取り組むこと

参加 メリット

- 専門家による商品開発の講義、アドバイスが受けられる
- 多様な事業者の参加で新しいネットワーク構築によるビジネスチャンス
- 補助対象外ビジネスにもクラウドファンディング支援を実施

千葉県地域食品産業連携プロジェクト(千葉県LFP[※])とは?

食品産業を中心とした多様な関係者でプラットフォームを形成しアイデアを出し合う事で、地域の農林水産物や資源を活用したビジネスを継続的に創出する取組です。

※LFP: Local Food Projectの略称です。

令和5年度 開発商品

「日本なし」「鯖」を使用した加工品

和梨のプレミアムショコラ「梨の王国」



「魚deパン」サバターロールサンドイッチ



※写真はイメージです

千葉県LFP 研修会・戦略会議のご案内

参加費：無料

補助対象候補となるビジネスプランの提出には研修会、戦略会議の参加が必須となります。

尚、研修会はリアルとオンラインのハイブリット開催、戦略会議は日程が合わない方向けに後日web上で限定公開いたします。

※戦略会議は複数事業者でのビジネスアイデア構築や事業者マッチングを想定しているためリアル開催のみとします。



<LFPコーディネーター> 一般社団法人CSV開発機構 専務理事 小寺 徹 氏

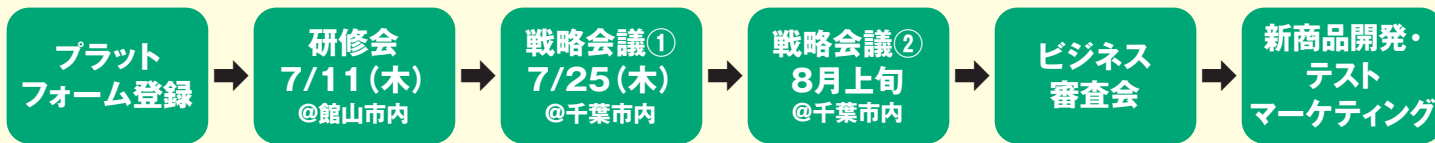
東京都生まれ。前職のJTBC在職時に、海外の先進事例を日本に導入する調査企画業務に従事。2011年マイケルポーター氏が提唱したCSV理論に共鳴、2012年任意団体CSVサーベイランスネットワーク設立、2014年当機構を設立、専務理事に就任。

林野庁森林×ACTチャレンジ審査員、豊島区観光推進委員等、官民協働による事業創出・地域活性・次世代育成で多くの実績を持つ。

研修会・戦略会議のご案内

研修会	日程	内容	場所
研修会	7月11日(木)	LFP事業に関する講演。 千葉県の課題や参加者の資源を共有するワークショップ	館山市内
戦略会議①	7月25日(木)	研修会で出されたアイデアを基にした 新たなビジネスの基本構想の検討	千葉市内
戦略会議②	8月上旬	新たなビジネスを担う事業者マッチング	

プロジェクトの流れ



※補助対象となるビジネスプランの提出には研修会、戦略会議の参加が要件となります。
戦略会議の日程は変更になる場合がありますので予めご了承ください。

【プラットフォーム登録申込書】

ご記入の上、千葉県LFP事務局(ジェイアール東日本企画)へメールまたはFAXでお送りください。

E-mail: tsuchiya.naoki@jeki.co.jp FAX: 043-244-8422

申込締切: 2024年7月10日(水) 12:00まで

企業・団体	(業種:)
参加者(代表)	役職: 氏名:
連絡先	電話: FAX: E-mail: HPがあればURL:
その他・お問い合わせ	
1回目の研修会について 該当する方に <input checked="" type="checkbox"/> をいれてください	<input type="checkbox"/> 現地参加を希望する ※ワークショップ開催のため現地参加推奨 <input type="checkbox"/> オンライン参加を希望する (連絡先のE-mailを必ず記載ください)
下記についてご確認のうえ <input checked="" type="checkbox"/> をお願いします。	
<input type="checkbox"/> 申込み情報について、中央LFP事務局及び千葉LFP参加事業者間で共有することについて同意します。	
<input type="checkbox"/> 企業・団体名について、農林水産省及び千葉県の報道発表資料に記載することについて同意します。	